

令和8年度 学校経営方針

学習指導要領、第2期宮城県教育振興基本計画（改訂版）及び関係法令にのっとり、創意工夫を活かして、次の重点項目に取り組み「生徒の夢の実現と魅力ある学校づくり」を推進する。

【テーマ】校訓「自律・和敬」に根差した「向陵型」ウェルビーイングの実現

1 【徳】豊かな心：安全・安心で規律ある学校生活の実現と他を思いやり協力する豊かな心の育成

■ 実現されている生徒の姿

いのちを大切に、互いに支え合い、安心して高め合える場をつくり上げている。

〈重点取組〉

- ① 「凡事徹底」の精神に基づく、規律ある集団づくりと人間性の涵養（知徳体調和）
- ② 道徳教育推進教師を中心とした全職員による道徳教育の推進（道徳教育）
- ③ いじめ早期発見・初期対応の組織的徹底といのちを大切にする教育の推進（未然防止）
- ④ SNS等による事故・トラブルを防止する情報モラル教育の推進（安全利用）
- ⑤ 特別な支援を要する生徒への実態把握と組織的支援体制の構築（多様性尊重）
- ⑥ 校内安全点検の徹底及び地域と連携した防災体制の構築（防災意識・防犯体制）

2 【体】健やかな体：自己管理能力と安全意識の涵養と、豊かな感性を備え、生涯にわたる心身の健康を 実践できる力の育成

■ 実現されている生徒の姿

活動のバランスや安全を自ら管理し、生涯に通じる心身の健康の知識や基盤を身に付け維持している。

〈重点取組〉

- ① 保健体育、家庭、芸術（音楽）、特別活動を中心とした、生涯続く心身の健康と豊かな感性の育成（基盤）
- ② ガイドラインに沿った部活動運営（週2日以上休養・平日、土日1日以上、朝練習の原則禁止、平日2時間程度、休業日3時間程度の活動）の徹底（生徒・教員の安全・休養確保）
- ③ 通学用自転車ヘルメット着用及び道路交通法遵守指導の推進（事故防止）
- ④ 円滑な健康診断の実施と衛生管理・感染症予防の徹底（健康維持）

3 【知】確かな学力：学習指導要領の着実な実施を中心とした、知性と教養豊かな自律（立）的学習者の育成

■ 実現されている生徒の姿

自ら学びを調整し、ICTを駆使して主体的・協働的に学力を身に付け、最適解を探究し続けている。

〈重点取組〉

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善（授業改善）
- ② ICT利活用スキル向上研修と実践研究（学習活動の深化）
- ③ 「観点別評価」に基づく指導と評価の一体化の推進（評価の客観性向上）
- ④ 遠隔授業等の円滑な実施による個別・最適な学びの実現（個に応じた学習保障）
- ⑤ 学科・教科・科目等横断的学びの実践研究（STEAM教育等推進）

4 【夢実現】キャリア教育・進路達成：「志」教育の一層の推進と、生徒一人ひとりの適性や希望を重視した誰一人取り残さない進路指導

■ 実現されている生徒の姿

社会課題への関心と社会貢献意識を持ち、納得感のあるキャリア観を形成し、進路希望を達成している。

〈重点取組〉

- ① 全職員による「向陵Plearning」の推進と実践研究（探究学習の深化）
- ② 大学・地域等との連携による外部人材の効果的活用（外部資源活用）
- ③ 地域行事やボランティア参加の奨励（地域・社会参画）
- ④ 向山小・愛宕中との小高・中高連携事業の推進（地域・社会参画）
- ⑤ 3年間を見通した、機を捉えた効果的な進路指導・進路情報提供（進路実現）
- ⑥ 共通テスト、個別試験、総合型・学校推薦型選抜への効果的な指導（進路実現）

5 【魅力・発信】情報共有と広報：学校の基盤情報及び価値の共有と、広報の充実

■ 実現されている生徒の姿

学校の基盤的情報を共有し、「向陵生」として誇りを持ち自校の魅力を社会へ発信している。

■ 実現されている学校の姿

学校の魅力が広く地域社会に共有され、本校を志願する中学生数が増えている。

〈重点取組〉

- ① eメッセージによる保護者・在校生との迅速な学校情報共有（安全・信頼）
- ② 生徒主体による学校説明会・出身中への生徒派遣の実施（信頼・魅力）
- ③ 学校公式HPの迅速な更新による最新情報の公開（信頼・魅力）
- ④ 中学校、塾訪問（理数科、向陵プラーニング、行事、進学実績等）（魅力）
- ⑤ マスメディア等への積極的な取材依頼（魅力）

6 【魅力・基盤】持続可能な教育環境の構築

■ 実現されている教職員の姿

心身ともに健康でゆとりを持ち、教員としての誇りと使命感及び高い倫理観を持って生徒と向き合っている。

〈重点取組〉

- ① 各種休暇の理解と休暇取得促進（前年度繰越分のうち14日分を数値目標）（ワークライフバランス）
- ② 定時退勤日・完全休養日の設定とICカードによる勤務管理（超過勤務縮減）
- ③ 時差勤務の導入、会議の精選、資料電子化による校務効率化（業務整理）
- ④ 電話対応時間の徹底とオンラインによる生徒の欠席確認（環境整備）
- ⑤ 飲酒運転、ハラスメント、体罰、生徒への私的連絡、公金・私費会計不正取扱い等の非違行為根絶（信頼確保）
- ⑥ 老朽化する施設・設備の適切な維持・管理・修繕（環境整備）

7 【魅力・創造】2040年を見据えた未来創造

■ 実現されている学校の姿

将来構想委員会を中心に、中・長期の教育計画を策定している。

〈重点取組〉

- ① 現行学習指導要領（国、県の教育施策を含む）の実施状況の検証（継続）
- ② グランド・デザイン策定を見据えたスクール・ポリシー検証（重点）
- ③ 次期学習指導要領及び県立高校将来構想を捉えたカリキュラム研究（重点）
- ④ 教育DX、情報教育、探究学習、理数教育及び国際理解教育等のビジョン策定（新規）